

2023 年度 政策創造学部  
在外社会科学研究所<タイ・ブーラーパー大学>  
募集要項



関西大学 政策創造学部

## I. 研修の概要、申込要領について

1. 研修先：タイ、ブーラパー大学 インターナショナルカレッジ
2. 研修日程：2023年 8月28日（月）～ 9月3日（日）
3. 滞在先：学生寮
4. 対象：政策創造学部生 2年次生以上
5. 最少催行人数：6名 \*先着順 \*本学部生のみのカローズドクラス
6. 参加費用：1人 約20万円～約30万円
  - ・金額は、為替レート等の状況により変動します。
  - ・国際交流助成基金による支援金の対象となります。
  - ・別途、支払い手数料が発生した場合は、自己負担となります。

### 【費用に含まれるもの】

プログラム費（授業料等）、滞在費（寮）、食費、渡航費（航空券、燃油サーチャージ、空港税）、プログラム内の現地での移動費

※海外旅行包括保険料および危機管理サポート（関大TRS）料金、緊急時安否確認システム（日本アイラック安心サポートデスク）については、関西大学が負担します。

7. 申込期間：4月10日（月）～4月24日（月）12時00分

申込場所：政外オフィス

※政外オフィスの開室時間外は、申込を受け付けません。

申込書類：①2023年度 政策創造学部在外社会科学研究<タイ・ブーラパー大学>申込書  
②誓約書

※いずれの書類も、学生本人および保証人の署名が必要です。

※募集要項、特に4ページ、5ページの注意事項を熟読の上、申し込んでください。

8. パスポート

有効期限が6ヶ月以上必要。

パスポートコピーの提出：6月17日（土）（第1回事前説明会にて提出）

※パスポートをまだ持っていない場合は、催行が決定次第すみやかに作成してください。

9. 支払方法：第1回事前説明会にて案内

支払期限：第1回事前説明会にて案内（6月中旬予定）

## II. Burapha University (ブーラパー大学インターナショナルカレッジ) について

ブーラパー大学はタイ中部のチョンブリーに位置する国立大学です。Bangsaen Educational College として 1955 年に創立し、現在は学生数約 40,000 人、22 学部を擁する総合大学です。

## III. 政策創造学部の「在外社会科学研究」について

政策創造学部では、ブーラパー大学 インターナショナルカレッジと連携し、在外社会科学研究を実施します。この研修では、2 年次生以上を対象に、BCG (Bio-Circular-Green) Economy や EEC (Eastern Economic Corridor: 東部経済回廊) Policy など、5 つのテーマについて、英語で講義を行います。

## IV. 研修内容について

### 1. 英語学習 (General English)

テーマ : ①Culture, manner, and way of life

②BCG (Bio-Circular-Green) Economy

③EEC (Eastern Economic Corridor) Policy

④Community Management Policy

⑤Business Presentation

### 2. 学生交流 (Global Conversation Club)

テーマ例 (昨年度) : ①日本とタイの学生生活

②日本とタイのライフスタイル・食・観光の魅力

③あなたにとっての成功とは

### 3. 事前・事後授業 (終了報告会) (参加必須)

プログラムをより充実した内容とするため、事前・事後授業 (終了報告会) を実施します。

☆事前授業 : 2023年8月2日 (水) 3限、4限

☆事後授業 (終了報告会) : 2023年9月27日 (水) 5限

### 4. 事前説明会 (参加必須)

・第1回事前説明会 (プログラムの説明)

→2023年6月17日 (土) 10時00分~10時30分

・第2回事前説明会 (メンタルヘルスセミナー、海外旅行保険説明会)

→2023年6月21日 (水) 18時00分~20時00分 ※オンライン

- ・ 第3回事前説明会（危機管理オリエンテーション）  
→2023年6月28日（水）18時00分～20時00分 ※オンライン
- ・ 第4回事前説明会（到着後の案内、持ち物について）  
→2023年8月2日（水）2限

#### 5.単位修得

研修を修了し、『研修報告書』を提出することで展開科目「在外社会科学研究」（2単位）が認定されます。当修得単位は、卒業所要単位に算入されます。なお、当該年度の履修制限単位には含まれません。

### V. 問い合わせ先について

岩崎記念館 1階 政外オフィス（政策創造学部・ガバナンス研究科担当）

E-mail : [policy@ml.kandai.jp](mailto:policy@ml.kandai.jp)

TEL : 06-6368-1860



☆☆参加申込にあたっての注意事項 ※必ず目を通すこと☆☆

- ・参加者の国籍によって査証が必要な場合があります。各自で申請してください。  
参加費用に査証に関わる料金は含まれていません。査証が発給されない場合は参加できません。  
その場合、プログラム費や渡航費等のキャンセル料が発生します。
- ・申込後、キャンセルは基本的に認めません。  
参加について十分に考慮し、保護者の方とよく相談した上で申し込んでください。
- ・申込後にキャンセルすると、セミナー参加人数減少による参加費用の増額に繋がり、他の参加者に大変迷惑がかかります。
- ・申込後にキャンセルした場合や、パスポート紛失や疾病等で出発が遅れてしまった場合、プログラム途中で帰国した場合などのキャンセル料や追加料金の手続きは、ブーラパー大学や旅行会社の約款、キャンセルポリシーに準じて行います。  
また、自己都合でなくとも、何らかの理由でプログラムがキャンセルとなった場合、キャンセル料はブーラパー大学や旅行会社の約款、キャンセルポリシーに準じて行います（渡航先での受入体制や治安を含む）。
- ・参加費の金額は2023年4月現在の為替レートに基づき算出しています。為替レートや燃油サーチャージが大幅に変動した場合は予定額を変更します。
- ・参加費は帰国後に実費精算します。精算後、返金または追加徴収する場合があります。
- ・プログラム期間中に、海外旅行包括保険適用外の予期せぬトラブルが発生した場合も、別途費用の追加徴収を行うことがあります。
- ・最少催行人数に満たない場合は不催行となります。また、社会情勢により不開講となる場合があります。
- ・現地の事情などでプログラムの内容が変更になる場合があります。又、それに伴う追加費用が発生した場合には追加で請求する場合があります。
- ・渡航先の感染症をとりまく状況や治安等、予期せぬ事態によってプログラムを変更・中止・中断することがあります。
- ・参加希望者は健康診断の受診が必須です。4月に大学で実施する健康診断を未受診の場合は、大学指定医療機関（有料）で受診する必要があります。健康診断の詳細は保険管理センターに確認してください。
- ・事前事後授業および事前説明会は、参加必須です。授業以外の理由での欠席を認めません。  
また、帰国後には報告書の提出が必須となります。

☆☆コロナ禍の渡航における留意事項 ※必ず目を通すこと☆☆

※コロナワクチン接種3回を推奨します。

※ワクチン3回未接種の方は、帰国前72時間以内のPCR検査が必要となり、検査場所の確認・予約手続きは各自で行う必要があります、費用は実費となります。

※現行の取り扱いであり、今後変更になる可能性あり。変更があった場合はその都度連絡します。

**【渡航時】**

- ・「Visit Japan」WEBにアカウントを作成し、厚労省HP、外務省HP、大使館HP等、事前に各自で情報収集を行うよう徹底すること。
- ・グループ派遣のため、空港集合、チェックインでのマスク着用・参加者同士のソーシャルディスタンスを徹底すること。
- ・新型コロナウイルス感染症に罹患した場合、現地の保健衛生組織（医師）の指示に従い、隔離期間が発生することになり、この期間中、対面で授業を受けることができません。
- ・その他、タイ政府の方針による検査や隔離対策等が求められることがあります。

**【渡航後】**

- ・渡航中に感染が発覚した場合、ホテル等滞在先の変更が必要となる場合があります。（費用自己負担）

**【帰国時】**

- ・新型コロナウイルス感染症に罹患した場合、現地の保健衛生組織（医師）の指示に従い、隔離期間が発生することになります。帰国日が変更となる場合、延泊、航空変更が必要です。（費用自己負担）

以上